

## 良食味で収量・栽培特性に優れる早生水稲品種「岩手141号」

## 【概要】

水稲「岩手141号」は、出穂期は「いわてっこ」並み～やや早く、成熟期は「いわてっこ」並みの“早生の中”に属します。良食味で障害型耐冷性は“強”であり、「いわてっこ」と比べて倒伏しにくく、やや多収の粳米です。

「銀河のしずく」を母、「ふ系243号」を父に持つ品種です。

## 1 「いわてっこ」と比較した特徴

- (1) 稈長は短く、耐倒伏性はやや優ります(表)。
- (2) 穂数は少なく、穂長は同等であり、草型は「中間型」です(表)。
- (3) 障害型耐冷性は同等の「強」です(表)。
- (4) 玄米の粒厚が厚く、玄米千粒重と一穂粒数が上回り、やや多収です(表)。
- (5) 食味は、炊飯した米飯の外観が優れ、「いわてっこ」並みの良食味です(図1)。

## 2 留意事項

- (1) 栽培法は検討中であり、当面は「いわてっこ」と同様の管理とします。  
ただし、防除体系が未確立であるため、葉いもちと穂いもちを対象とした基本防除が必要です。
- (2) 整粒歩合は「いわてっこ」よりやや低く、落等する程ではないものの、胴割粒はやや多くなる傾向が見られるため、刈遅れに注意が必要です。
- (3) 栽培適地は、県中の標高240～350mの「いわてっこ」栽培地域と県北地域です。

## 【試験データ等】

表 「岩手141号」の主要特性（奨励品種決定本試験 標肥区 R3～5年）

品種・系統名	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	耐倒伏性	障害型耐冷性	いもち病抵抗性 葉 穂	玄米収量 (kg/a)	千粒重 (g)	玄米品質	
岩手141号	7/29	9/14	73.4	18.8	392	やや強	強	極強 中	59.8	105	23.6	3.6
いわてっこ	8/1	9/14	79.0	18.3	451	やや弱	強	やや強 強	56.9	(100)	22.6	2.4

注1) 玄米品質は、検査等級による評価で、1等上～3等下、規格外をそれぞれ1～9、10点とした平均値。

注2) 「岩手141号」の主な落等要因は白未熟粒で、令和3年産の玄米品質が5.0となったもの。

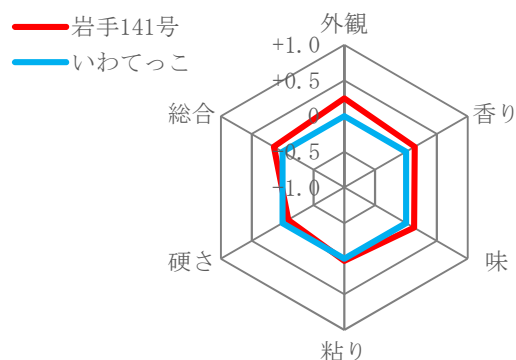


図1 「岩手141号」の食味評価(R3～5年)

「いわてっこ」との比較

注) 評価値は基準の「あきたこまち」を0として、基準より優れる場合や強い場合をプラス、劣る場合や弱い場合をマイナスとし、-3から+3の7段階で評価した値

【令和5年度成果】良食味で収量及び栽培特性に優れる早生粳水稲品種「岩手141号」(R5-普-02)



図2 玄米(上)と精米(下)

左「岩手141号」 右「いわてっこ」